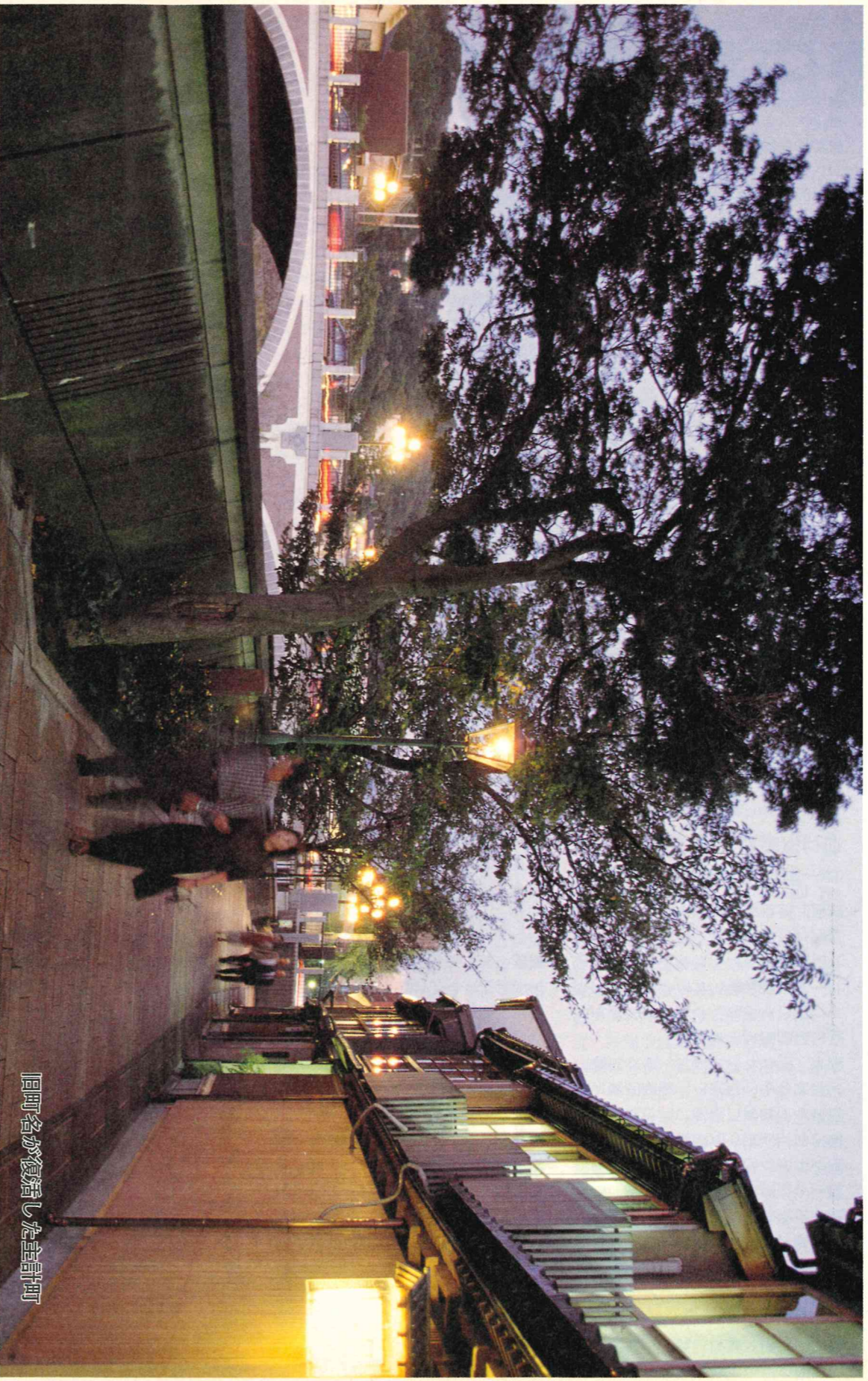


市議会だより

平成11年(1999年)11月1日 編集●金沢市議会事務局 発行●金沢市議会
金沢市広坂1-1-1 ☎(076)220-2392
(インターネットアドレス) <http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/gikai/index.htm>



旧町名が復活かされた設計町

平成11年 第3回市議会 定例会

介護保険制度の円滑な実施に向けて

総額44億円余の平成11年度補正予算案を可決

平成十一年の定例第三回市議会は九月七日から二十一日までの十五日間開催されました。

初日の七日には、山出市長から地域雇用の創出や少子化対策にかかると経費、国庫補助金等の増額確定や市単独による公共事業費および緊急所要経費の追加を中心とした総額四十四億千六百八十万円余の平成十一年度補正予算案を初めとして、泉鏡花記念館の開設に伴う「泉鏡花記念館条例」、旧金沢税務署跡地における中央公民館彦三館(仮称)の建設工事請負員契約締結、低廉で良質な住宅提供を目指す瑞樹団地の第五期分譲実施のための財産処分案件、ロシアタンカー重油流出事故に関する国際油濁基金等に対する訴えの提起など、議案二十

七件が提案され、市政の概況とともに説明が行われました。この中で市長は、地域経済の再生と雇用の安定に最善を尽くすとともに、中心市街地の活性化、都市基盤の整備、都市環境の保全に取り組み、また、来年四月の介護保険制度導入に向けて、早急に事業計画を進めていきたいと述べました。

十四日から三日間にわたる本会議での質疑や一般質問および各常任委員会における審査において活発な議論が行われ、最終日の二十一日には採決が行われ、この日追加提案された人事議案を含めて、市長提出の議案など各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または同意、もしくは諮問のとおり答申されました。

また、議会議案十一件は、「道路整備費の確保と新たな道路整備五箇年計画の着実な推進に関する意見書」を初めとして十件が可決、一件が否決され、請願一件については、不採択となりました。

なお、平成十年度の決算認定に係る二件については、閉会中も継続して審査することになりました。



金沢市議会議長
野本 昇

200号発行に 当たって

かなざわ市議会だよりは、昭和25年の発行から数えて今回で200号となります。本紙は金沢市議会の広報紙として、市民の皆様には議会活動の様子を要約してお伝えしてまいりました。折しも今年には市制施行110周年であり、これまでの本市の歩みを振り返り、改めて皆様から負託された責務の重さに身が引き締まる思いです。

今後ともこの市議会だよりにより、ご家庭に本市議会の動きをわかりやすくお届けできるよう努めてまいります。皆様の変わらざるご支援とご愛読を賜りますようお願い申し上げます。200号発行に当たっておりますのであいさついたします。

福祉と健康

介護サービスの質の確保をどうに図るのか【新生】

質問 介護保険に参入する事業者が多くなれば価格引き下げ競争も進む。市は保険者として、介護サービス

の質をどのように確保するつもりなのか。また、事業者の評価機関機能

はどのようなものか。

質問 介護保険の国保連合会とも連携を取りながら、必要に応じて事業者に、評価機関の機能としては、

介護認定に要する時間の確保を【共産党】

質問 介護保険の認定審査で二次判定は、一件の審査に約五分程度しか確保されず、十分な審査は不可

能である。そのために、訪問による特記事項と医師の診断書を、十分に

整備に努めてきた。また、審査に当り立つのである。今後の老人福祉計

画の課題達成を求める。

質問 介護保険導入を前に、利用者

の自立支援や安否確認にとつて大に設置された、お年寄り介

護相談センターや福祉保健康センターや保健所による

これらの機関による情報の管理と職員の体制はどうか。

本会議の発言から

義務を徹底させる。また、すべてのセンターには、専従職員を二名配置

し、センターの設置場所の病院等と連携を図り、電話等による二十四時

間体制をとっている。

質問 介護保険に参入する事業者が

多くなれば価格引き下げ競争も進む。市は保険者として、介護サービス

の質をどのように確保するつもりなのか。また、事業者の評価機関機能

はどのようなものか。

質問 介護保険の国保連合会とも連携を取りながら、必要に応じて事業者に、

評価機関の機能としては、事業者のサービス内容、経営内容な

どの情報提供を予定している。

質問 介護認定に要する時間の確保を

どうに図るのか【新生】

質問 介護保険に参入する事業者が

多くなれば価格引き下げ競争も進む。市は保険者として、介護サービス

の質をどのように確保するつもりなのか。また、事業者の評価機関機能

はどのようなものか。

質問 介護保険の国保連合会とも連携を取りながら、必要に応じて事業者に、

評価機関の機能としては、事業者のサービス内容、経営内容な

どの情報提供を予定している。

質問 介護認定に要する時間の確保を

どうに図るのか【新生】

質問 介護保険に参入する事業者が

多くなれば価格引き下げ競争も進む。市は保険者として、介護サービス

の質をどのように確保するつもりなのか。

男女平等条例を制定してはどうか【公明党】

質問 男女共同参画社会基本法には

五つの基本理念が定められ、これにより、男女共同参画社会促進のため

の努力義務が町村に課せられた。ま

たどの程度公表されているのか。ま

たいつ、誰が、どのような方法で

監査を行っているのか。

質問 監査結果は、情報公開条例に

基づき監査実施日と施設名を除き公

開していないが、社会福祉法人の財

務諸美等は公開対象と考えている。

民、企業が一体となつて男女共同参

画社会の実現に努めている。なお、

条例化については他の自治体の動向

に留意し、検討したい。(市長)

と考えるかどうか。

質問 監査結果は、情報公開条例に

基づき監査実施日と施設名を除き公

開していないが、社会福祉法人の財

務諸美等は公開対象と考えている。

民、企業が一体となつて男女共同参

画社会の実現に努めている。なお、

条例化については他の自治体の動向

に留意し、検討したい。(市長)

と考えるかどうか。

子ども子育てに関する情報を一元化するべきでは【自民・フオラム】

質問 子育て支援の情報通信ネットワ

クの構築、子供連れスポーツ活動など

が必要である。時代に即した斬で活

気ある消防団を目指し、一人でも多

くの若者の参加を誘導するため、環

境整備をどう進めていくべきと考

るか。

質問 今年度も消防団員共済事業を

拡大し、シニアルーム等が設置で

の意向を反映した新たな施策が必要

とある。このため、まちづくり条例

は、地域にふさわしいまちづくりを

子ども子育てに関する情報を一元化するべきでは【自民・フオラム】

質問 子育て支援の情報通信ネットワ

クの構築、子供連れスポーツ活動など

が必要である。時代に即した斬で活

気ある消防団を目指し、一人でも多

くの若者の参加を誘導するため、環

境整備をどう進めていくべきと考

るか。

質問 今年度も消防団員共済事業を

拡大し、シニアルーム等が設置で

の意向を反映した新たな施策が必要

とある。このため、まちづくり条例

は、地域にふさわしいまちづくりを

子ども子育てに関する情報を一元化するべきでは【自民・フオラム】

質問 子育て支援の情報通信ネットワ

クの構築、子供連れスポーツ活動など

が必要である。時代に即した斬で活

気ある消防団を目指し、一人でも多

くの若者の参加を誘導するため、環

境整備をどう進めていくべきと考

るか。

質問 今年度も消防団員共済事業を

拡大し、シニアルーム等が設置で

の意向を反映した新たな施策が必要

とある。このため、まちづくり条例

は、地域にふさわしいまちづくりを

予算と暮らし

めてまいりたい。また、少年消防

団の育成にも配慮したい。(市長)

まちづくり条例の制定理念は

【社民党】

質問 来年度も消防団員共済事業を

拡大し、シニアルーム等が設置で

の意向を反映した新たな施策が必要

とある。このため、まちづくり条例

は、地域にふさわしいまちづくりを

実現するため、実効性のあるルー

ズを目標とする。(市長)

質問 来年度も消防団員共済事業を

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

的であると。野々市町との合併相互

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市町との合併推進に向けた制度改

正されたところである。現在、具体的

に合併の話がある野々市町の町民の

中には、合併のメリットはなく、合

併しなくとも不自由がないという意

見もあるが、市長の所感は。

質問 今後、環境問題、交通問題

少年高齢社会への対応は、不可欠で

あり、野々市町も含めた全沢都市圏

の住民の共同の課題である。そのた

め一体的に施策を講じることが効果

野々市町との合併推進は【新生】

質問 野々市

9月議会の質問者(発言順)

- 高村佳伸 (新生)**
①地方分権の推進について ②介護保険制度について ③中山間地の活性化について
- 横越 徹 (自民・フォーラム)**
①消防団活性化対策について ②伝統的工芸産業の振興について ③酒販免許制度の緩和と青少年の健全育成環境について ④城北市民運動公園の拡張整備について
- 浅田美和子 (公明党)**
①男女共同参画社会に向けて ②少子化対策について ③産褥期にヘルパー派遣を
- 近松美喜子 (共産党)**
①介護保険について ②深刻な実態に合った雇用対策について ③少子化対策について ④豊かな学校給食の完全実施について ⑤辰日ダム建設に関して
- 川 敏一 (民主)**
①金沢美術工芸大学のあり方について ②日本農林規格法の改正について ③最近の政治情勢について
- 玉野 道 (社民党)**
①条例制定権の拡大に伴う条例化とまちづくりとの観点から
- 松村理治 (新生)**
①教育委員会には文化財課だけで文化振興策を推進する課がないことをどう考えるか ②学校教育について ③生涯学習について ④職人大学校について ⑤市民生活安全条例の施策について ⑥県庁新庁舎建設に伴う駅西の整備について
- 福田太郎 (自民・フォーラム)**
①NPOに対する支援について ②ふらっとバス菊川ルートについて ③少子化と働くお母さん支援について
- 森尾嘉昭 (共産党)**
①雇用対策の抜本的強化について ②介護保険制度に対する市民の願いをどう具体化するか ③生活保護行政の誤りと改善について ④福久町での大型店進出について
- 田中 仁 (民主)**
①介護保険について ②情報通信施策について ③まちづくり施策について ④教育施策について
- 干場辰夫 (自民・フォーラム)**
①金沢市の観光振興について
- 森 雪枝 (民主)**
①介護保険導入を前にして ②学校給食について ③少子化対策臨時特例交付金について
- 山野之義 (自民・フォーラム)**
①埋蔵文化財調査について ②金沢の偉人について ③少子化対策について ④地方分権一括法について
- 升きよみ (共産党)**
①本市中心部活性化対策とまちづくりに関して ②老人保健福祉計画、介護保険事業計画に関連して ③男女共同参画基本法を受けて本市女性施策について ④新農政プラン策定に向けた農業振興策について
- 寺中隆善 (新生)**
①環境施策について ②緊急雇用対策について

決算審査特別委員会を設置

◎委員長 ○副委員長

- 一般会計等決算審査特別委員会**
- ◎東出 文代 ○山野 之義
松村 理治 干場 辰夫
田中 展郎 増江 啓
関戸 正彦 升 きよみ
北 市朗 森尾 嘉昭
- 企業会計決算審査特別委員会**
- ◎小津 正昭 ○苗代 明彦
福田 太郎 横越 徹
田中 仁 浅田美和子
玉野 道 中村 正
森尾 嘉昭

編集後記

日思もすつかり短くなり、街路樹も秋の装いとなりました。スポーツに芸術に、そして読書にと最適な季節を迎えました。皆様、いかにお過ごしでしょうか。議会だより第二号は、昭和二十五年に第二号が発行されて以来二百号を数えるといふ記念すべき号となりました。これからも、皆様に関われます市議会の広報紙を心がけ、皆様のお手元にお届けしてまいりたいと存じております。これから日に寒さが増していきますが、ご健勝にてお過ごしください。

| 番号 | 件名 | 本会議の結果 |
|---------------|---|--------------|
| 市長提出議案 | | |
| 議案第1号 | 平成11年度金沢市一般会計補正予算(第2号) | 可決 賛成多数 |
| 議案第2号 | 平成11年度金沢市市街地再開発事業費特別会計補正予算(第2号) | 可決 賛成多数 |
| 議案第3号 | 平成11年度金沢市ガス事業特別会計補正予算(第2号) | 可決 全会一致 |
| 議案第4号 | 平成11年度金沢市水道事業特別会計補正予算(第2号) | 可決 全会一致 |
| 議案第5号 | 平成11年度金沢市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) | 可決 全会一致 |
| 議案第6号 | 泉鏡花記念館条例制定について | 可決 全会一致 |
| 議案第7号 | 金沢市条例の左横書き等の整備に伴う措置に関する条例制定について | 可決 全会一致 |
| 議案第8号 | 町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例制定について | 可決 全会一致 |
| 議案第9号 | 金沢市職員退職手当支給条例の一部改正について | 可決 全会一致 |
| 議案第10号 | 金沢市退職年金及び退職一時金に関する条例等の一部改正について | 可決 全会一致 |
| 議案第11号 | 金沢市職員退職給与金条例および金沢市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について | 可決 全会一致 |
| 議案第12号 | 昭和42年度以降における金沢市職員共済組合条例等の規定による年金受給者のための年金の額の改定に関する条例の一部改正について | 可決 全会一致 |
| 議案第13号 | 金沢市の基金の設置および管理に関する条例の一部改正について | 可決 全会一致 |
| 議案第14号 | 金沢市における企業立地および中小企業構造の高度化の促進に関する条例の一部改正について | 可決 全会一致 |
| 議案第15号 | 金沢市立中村記念美術館条例等の一部改正について | 可決 全会一致 |
| 議案第16号 | 金沢市液化石油ガス供給条例の一部改正について | 可決 全会一致 |
| 議案第17号 | 工事請負契約の締結について (塚崎・牧町線釣部トンネル建設工事) | 可決 全会一致 |
| 議案第18号 | 工事請負契約の締結について (金沢市中央公民館三館(仮称)建設工事(建築工事)) | 可決 全会一致 |
| 議案第19号 | 財産の取得について(コミュニティバス) | 可決 全会一致 |
| 議案第20号 | 財産の取得について(公園用地) | 可決 全会一致 |
| 議案第21号 | 財産の処分について | 可決 全会一致 |
| 議案第22号 | 訴えの提起について | 可決 全会一致 |
| 議案第23号 | 町の名称の変更について(石引3丁目) | 可決 全会一致 |
| 議案第24号 | 町の名称の変更および字の区域の廃止について (下涌波町ほか) | 可決 全会一致 |
| 議案第25号 | 市道の路線認定について | 可決 全会一致 |
| 議案第26号 | 市道の路線変更について | 可決 全会一致 |
| 議案第27号 | 土地改良事業の施行について | 可決 全会一致 |
| 議案第28号 | 金沢市教育委員会の任命につき同意を求めるについて | 可決 全会一致 |
| 議案第29号 | 津川龍三氏(空舞2丁目7番10号) | 同意 全会一致 |
| | 金沢市固定資産評価審査委員会の選任につき同意を求めるについて | 同意 全会一致 |
| | 合田昌英氏(鈴見台3丁目12番7号) | 継続審査 全会一致 |
| | 角間俊夫氏(睦町6番13号) | 継続審査 全会一致 |
| | 平成10年度金沢市歳入歳出決算認定について | 継続審査 全会一致 |
| | 平成10年度金沢市公営企業特別会計決算認定について | 諮問のとりかた 全会一致 |
| | 人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて | |
| | 越野迪子氏(泉が丘1丁目10番7号) | |
| | 榎野輝義氏(千木町へ28番地1) | |
| 議員提出議案 | | |
| 議案第1号 | 金沢市議会会議規則の左横書き等の整備に伴う措置に関する規則 | 可決 全会一致 |
| 議案第2号 | 衆議院比例定数に関する意見書 | 否決 賛成少数 |
| 議案第3号 | 道路整備費の確保と新たな道路整備5箇年計画の着実な推進に関する意見書 | 可決 賛成多数 |
| 議案第4号 | 移動制約者のための交通のバリアフリー化に関する意見書 | 可決 全会一致 |
| 議案第5号 | 犯罪被害者救済制度の拡充を求める意見書 | 可決 全会一致 |
| 議案第6号 | 教科書無償制度の維持と私学助成の確保等教育予算の充実を求める意見書 | 可決 全会一致 |
| 議案第7号 | 食料・農業・農村基本法関連施策の具現化を求める意見書 | 可決 全会一致 |
| 議案第8号 | NPO法人等の育成策の強化を求める意見書 | 可決 全会一致 |
| 議案第9号 | ベンチャー企業等の起業環境の整備等を求める意見書 | 可決 全会一致 |
| 議案第10号 | リサイクル促進のためのデポジット制導入に関する意見書 | 可決 全会一致 |
| 議案第11号 | 介護保険への財政措置を求める意見書 | 可決 全会一致 |
| 請願第5号 | 国民年金等年金制度の改善に関する請願 | 不採択 賛成少数 |

次の定例会は12月に開かれる予定です。[お問い合わせは、議会事務局(220)2392へ。] この用紙は古紙40%の再生紙を使用しています